

セミナー申込方法

セミナーに参加される方は**研修受講管理システム**から、それぞれお申込みください。

FAXでお申込みの場合
参加希望のセミナーの口に「✓」
を入れてFAXしてください。

第一部 10:00 ~ 11:30
税務行政のDXで変わる税理士業務、中小企業

第二部 13:00 ~ 14:30
税理士事務所のデジタル化

第三部 15:00 ~ 16:00
税務行政のDXについて

※各セミナー 定員200名 ※申込み締め切り 令和5年3月31日（金）
※右記のQRコードを読み込んで、スマートフォン等からもお申込みできます。



なお、FAXでお申込みの場合は「登録番号」「氏名」を記載のうえ、下記の番号あてに送信してください。

登録番号 _____ 氏名 _____
送信先：FAX 082-245-8377 締切日：令和5年3月31日（金）

「税理士の業務」のデジタルフォーラムについて

デジタル化は電子決済、オンライン会議、コンサートの申し込み等々生活の中で日常化しています。私たちの業界では電子申告・電子納税のみならず、税理士の様々な業務がデジタル化してきており、業務の効率化と顧客の満足度を維持・向上していくためには、私たち税理士ひとり一人がICTに関心を高め、積極的に取り入れていく必要があります。また、事務所職員等のテレワークなどの働き方の多様化についても考えていかなければなりません。

その動機付けの第一歩として、ICTの活用や今後の方向性について有益な情報を提供するためのセミナー、またベンダー各社の協力の下、最新の業務システムやプログラムソフトの展示会を開催し、皆様の業務に役立てる情報を提供するため、この度「税理士の業務」のデジタルフォーラムを開催いたします。

来場者へのお願い ○体調のすぐれない方、ウイルスに感染の疑いがある方は来場をお控えください。○来場時のマスク着用及び咳エチケットの励行にご協力をお願いいたします。○会場入室時の手指の消毒にご協力をお願いいたします。○税理士の方は、名刺及び税理士ICカード（セミナー受講の場合）をご持参ください。事務所職員（税理士法人職員）の方は、事務所等の名称が記載の名刺をご持参ください。お持ちでない方は受付で記名をお願いします。

「税理士の業務」の デジタルフォーラム

IT関連企業が一堂に集結
いま事務所のICT化を考えるととき! このチャンスを見逃すな!!

主催：中国税理士会・中国税理士協同組合

令和5年 4月14日(金)

広島コンベンションホール 2Fメインホール・3F大ホール
広島市東区二葉の里3丁目5番4号 広テレビビル

開催時間

セミナー 第一部 10:00 ~ 11:30
第二部 13:00 ~ 14:30
第三部 15:00 ~ 16:00
展示会 9:00 ~ 17:00
(受付時間 8:45~)

セミナー 3F大ホール 対象：税理士

- ・税務行政のDXで変わる税理士業務、中小企業
- ・税理士事務所のデジタル化
- ・税務行政のDXについて

※要申込。参加ご希望の方は、**研修管理システム**からお申込みください。

展示会

2Fメインホール
対象：税理士、税理士事務所職員・税理士法人職員

※申込不要

受付 税理士：名刺及び税理士ICカード（セミナー受講の場合）をご持参ください。
職員：事務所等の名称が記載の名刺をご持参ください。お持ちでない方は受付で記名をお願いします。
なお、お預かりしました個人情報はフォーラムに関する来場者の分析等を目的に当会が管理いたします。

問合せ 中国税理士会・中国税理士協同組合事務局（デジタルフォーラム担当）
TEL：082-246-0088 email：soumu@chuzeikyo.or.jp



「JR広島駅北口」より徒歩1分

駐車場について

指定の駐車場は準備していませんので、会場近隣の駐車場をご利用ください。

セミナー 税理士に限らせていただきます。

- 事前にお申込みください。(各セミナー 定員200名)
- 申込み締め切りは令和5年3月31日(金)です。
- 当日は税理士用ICカードを提示してください。
- ※研修受講時間に参入されます。※後日、**研修受講管理システム**から配信します。

第一部 10:00~11:30

税務行政のDXで変わる税理士業務、中小企業



日本税理士会連合会 デジタルシステム委員会 委員長 岡崎 拓郎 先生

税理士(名古屋税理士会所属)・ITコーディネータ、MCSC(Microsoft Certified System Coordinator)、名城大学法学部非常勤講師、名古屋市立大学大学院研究員、公共選択学会会員、経営情報学会会員、日本情報経営学会会員、全国IT推進研究会理事ほか日本税理士会連合会常務理事(デジタル・システム委員長)、名古屋税理士会常務理事(情報システム委員長)。主な著書に「会社税務様式とその書き方」(共著 六方出版)、「立法趣旨から考える 租税論の基礎」(共著 三恵社)等。「相続税と世代間格差」(公共選択第65号2016 公共選択学会)他論文、雑誌、新聞等掲載多数。

研修概要

今回の研修では、まず、「デジタル化」の意味を検証し、スタート時点での混乱を整理することとします。次に、行政の動きと税理士が置かれようとしている立場を検証します。令和3年6月1日に規制改革会議から出された答申、「規制改革推進に関する答申~デジタル社会に向けた規制改革の「実現」」とそれを受けて、令和3年6月11日に国税庁より発表された「税務行政のデジタル・トランスフォーメーション-税務行政の将来像2.0-」を確認し、税務行政の方向性、税理士業務のこれからを検討します。そして、最後に「改正電帳法」や「デジタルインボイス」等、我々が直面する問題と、中小企業の対策を検討します。

第二部 13:00~14:30

税理士事務所のデジタル化



東京税理士会 デジタル化委員会 杉山 靖彦 先生

1967年東京生まれ、早稲田大学卒。1994年マイクロソフト株式会社(現 日本マイクロソフト株式会社)に入社。営業、経理を経て、マーケティング部門でMicrosoft OfficeとPowerPointのプロジェクトマネージャーを担当。1997年退社。税理士登録を経て、コンサルタントとしてIT業界に注力した杉山会計事務所を1998年設立。そのほか、半導体業界コンサルティング会社の代表取締役、英国公開会社の日本法人の非常勤監査役、非常勤講師などを務める。

研修概要

情報のデジタル化とAIによって淘汰されると言われている税務会計業界。デジタル化が進む時代に税理士事務所が生き残るためにはどうしたらいいのか?そもそもなぜデジタル化が必要なのか?テレワークはどうしたらできるのか?そのためのペーパーレス化はどうしたらできるのか?といった税理士事務所が抱えるデジタル化の疑問点に対して解説します。

第三部 15:00~16:00

税務行政のDXについて



広島国税局 総務部 企画課長 金島 秀樹 氏

山口県出身。昭和61年4月採用、昭和62年6月萩税務署個人課税部門総務・広報・徴収等経験、平成29年7月大阪国税局門真税務署副署長、令和元年7月下関税務署特別国税調査官(総合調査)、令和3年7月萩税務署長、令和4年7月広島国税局企画課長。

研修概要

経済社会の変化やデジタル技術の進展を踏まえた目指すべき税務行政の将来像については、「納税者の利便性の向上」と「課税・徴収の効率化・高度化」を2本の柱としつつ、「あらゆる税務手続が税務署に行かずにできる社会」に向けた構想を示すとともに、課税・徴収におけるデータ分析の活用等の取組をさらに進めていくこととしており、これらの取組について説明します。

展示会 事務所職員も参加していただけます。

- 2階メインホールにて、下記企業・団体の展示会を行います。
- 展示会はお申込み不要です。
- 職員のみでも参加していただけます。
- 入退場自由です。

出展予定企業・出展内容一覧(順不同)

会計ソフトウェア

株式会社エッサム	クラウド版会計ソフトを始めとした【インボイス制度】対応に関する案内や、注目度の高い【改正電子帳簿保存法】に対応したオンラインストレージサービスなど、事務所のデジタル化をサポートする製品を展示。
株式会社ミロク情報サービス	改正電子帳簿保存法への対応システム、インボイス制度への対応システム、ログ管理などセキュリティ対策の紹介。
株式会社シスプラ	新製品KEEPER Clubは仕訳自動作成のKiCHO、電子帳簿保存のDeNCHO、予実管理のYOJITSU、財務分析のCHOBObがシームレスに連携した税理士事務所向け統合型クラウド財務管理システム。
エプソン販売株式会社	エプソン「R4シリーズ」におけるインボイス制度&改正電子帳簿保存法への対応をはじめ、会計事務所と顧問先の業務効率化を支援するクラウドやAIを活用した様々なサービスを紹介。
弥生株式会社	弥生のインボイス制度・改正電子帳簿保存法への対応の紹介、弥生の会計事務所支援プログラム「弥生PAP」の紹介、業務効率化のご提案など各種サービスの紹介。
株式会社TKC	インボイスと電子取引に対応したクラウド会計ソフト「FXクラウド」と、税理士事務所のDXを支援する「OMSクラウド」による「これから」の税理士業務を紹介。また、デジタルインボイスの送受信サービスを提供できる事業者に国内で初めて認定されたTKCのデジタルインボイスへの対応を紹介。
日本ICS株式会社	どうする?インボイス制度と電子帳簿保存法、AI搭載の原票会計Sで業務フローを改善。
株式会社マネーフォワード/株式会社クラビス	◆マネーフォワード 会計事務所・税理士事務所向けクラウド会計ソフト「マネーフォワードクラウド会計」無料プラン。 ◆株式会社クラビス 領収書や通帳をスキャンするだけで、翌日仕訳データを納品する会計事務所向け自動記帳サービス「STREAMED(ストリームド)」無料お試し。
freee株式会社	クラウド会計ソフト「freee会計」、クラウド税務申告ソフト「freee申告」、資料データ化サービス「freeeデータ化サービス」等※インボイス対応に絡めた出展メイン。
ソリマチ株式会社	インボイス制度、改正電子帳簿保存法対応のサービス「会計事務所クラウド」の紹介。
株式会社日本デジタル研究所	会計事務所のためのAIシステム「JDL AI」による入力業務削減のご案内、「AI-OCR仕訳入力システム」「AI-OCR確定申告入力システム」「AI-OCR年末調整入力システム」のデモンストレーション。
応研株式会社	一般企業会計、建設業会計、社会福祉法人会計、医療法人会計、公益法人会計、 応研株 大臣シリーズは特殊法人会計のラインナップも充実! 電子帳簿保存法、インボイス制度、対応します!
株式会社オービックビジネスコンサルタント	奉行クラウド経理DX Suite、奉行クラウドHR(人事労務)DX Suite、奉行クラウド販売管理DX Suite。

出版社

第一法規株式会社	税務解説・法令通達・判例の総合情報システム「税務・会計データベース」。
新日本法規出版株式会社	日々の業務の中で発生する法律関連の様々な問題解決のため、当社が蓄積した実務事例や解説・Q&Aなど豊富なコンテンツを効率よくリサーチできるクラウドデータベース「リーガルコネクション」を出版。
株式会社ぎょうせい	日本税理士会連合会監修誌「月刊税理」「旬刊速報税理」が、紙+電子版で読み放題! 調べものや関与先への情報提供がスムーズになる新サービスの提案。

その他

RPAテクノロジーズ株式会社	RPA製品「BizRobo!」を展示。デモ投影、事例紹介、紙のデータ化など他サービスとの連携について紹介。税理士業務の自動化・効率化に課題を感じる方は是非お立ち寄り下さい。
株式会社YKプランニング	会計事務所の監査業務効率化と顧問先の経営支援強化を実現するクラウドサービス「bixid(ビサイド)」、会計事務所業務をワンストップで効率化・付加価値提供を実現する「財務維新」。
ユーザックシステム株式会社/西日本オフィスメーション株式会社	業務自動化成功を強力に支援。自動化の成果を報告してくれる最先端の国産RPAソリューション、Autoジョブ名人。メール自動化に特化したRPAソリューション、Autoメール名人。
デジタルアーツコンサルティング株式会社	AI(ディープラーニング)を用いた次世代型アンチウイルス製品のDeepInstinct、Webフィルタのi-FILTER、メールセキュリティのm-FILTERなどのセキュリティソリューションの紹介、当社による導入支援、SOCサービスを紹介。
リコージャパン株式会社	インボイス制度、改正電子帳簿保存法「電子取引データ保存」「スキャナ保存」に対応したRICOHのソリューションを紹介。
ひろぎんITソリューションズ株式会社	ICSパートナーズ社の戦略情報会計システム「OPEN21 SIAS」改正電子帳簿保存法への対応をおまかせ。すぐできる経理業務のペーパーレス化、DX化について紹介。
Chatwork株式会社	国内利用者数No.1。中小企業向けビジネスチャットツール「Chatwork」のサービス紹介窓口。税理士事務所ならではの利用法・ペーパーレス化・業務効率化に向けたサポートや情報提供。
富士フイルムビジネスイノベーションジャパン株式会社	改正電帳法、インボイス制度への対応にご活用頂けるソリューション。DocuWorks:DXを推進し、オフィスの業務効率化を図れる弊社独自のソフトウェア。
株式会社サンックス・ソフトウェア・デザイン	ペーパーレスを目的としたワークフローシステムの導入、電子帳簿保存法対応に向けた文書保存業務の効率化。
Sky株式会社	SKYSEA Client Viewは情報セキュリティ対策の強化とIT資産の安全な運用管理を支援するクライアント運用管理ソフトウェア。運用に合わせてオンプレミスとクラウドからお選びいただけます。
アンザイ株式会社	中小企業のテレワークに必要なIT・オフィス家具・文具の実践的な紹介。
株式会社大塚商会	130万社のお客様とお取引いただく大塚商会。多彩なメーカーを取り扱うマルチベンダーの特徴を活かし、インボイス・電子帳簿保存法・セキュリティ対策等、顧問先様へ向けてのあらゆるご相談にお応えします。
一般社団法人日税連税法データベース	税務に関する判決、裁判通達をはじめ、通常では入手が難しい課税庁内部資料など約45,000件の情報が収録されているTAINSの紹介・体験コーナー。
広島市(マイナンバーカード出張申請窓口)	※本人確認書類をお持ちください(Aから2点、あるいはAとBから1点ずつ)。A【運転免許証、運転経歴証明書、パスポート、障害者手帳など】B【健康保険証、年金手帳、介護保険証、社員証、学生証など】※広島市内にお住いの方で、上記の本人確認書類を持参された方はカードをご住所あてに郵送することができます。